

＜ナンバリングコード＞

科目名の左側に記すナンバリングコードは、その科目が名古屋外国語大学のカリキュラム全体の中で、どの位置にあるかを示します。

- ① 所属コード：その授業科目の所属する組織（学部・学科・大学共通）を示す。
- ② 科目系列コード：その授業科目が置かれている科目系列群を示す。
- ③ レベルコード：科目の難易度の目安を示す。「1～5」までの5つのレベルに分けられている。
- ④ シリアルNo.：所属、科目系列、レベルごとに付番している。

【例】

科目名	① 所属コード	② 科目系列コード	③ レベルコード	④ シリアルNo.
Web デザイン	3	f	2	03

① 所属コード	
B	英米語学科
F	フランス語学科
C	中国語学科
J	日本語学科
T	英語教育学科
W	世界教養学科
E	現代英語学科
G	国際ビジネス学科
L	国際教養学科
R	世界共生学科
I	国際日本語教育インスティテュート
1	外国語学部共通
2	現代国際学部共通
3	名古屋外国語大学共通

② 科目系列コード	
f	アカデミックスキルズプログラム / ICTプログラム
c	英語基幹プログラム
p	複言語プログラム
w	世界教養プログラム
l	専攻言語プログラム / Basic English / Applied English
a	エリアスタディーズ
m	学科専門科目 / 専修科目
s	専門ゼミナール / セミナープログラム
e	自由選択科目
t	教職専門科目

③ レベルコード	
1	＜入門的・導入的の科目＞ ・初年次での必修科目を含む、基礎的な普遍教育科目・共通専門基礎科目 ・各学部等で、その専門領域を初めて学ぶ学生のための基礎的な専門科目（初学者向け科目）
2	＜中級レベルの科目＞ ・発展的内容を扱う普遍教育科目 ・発展・応用レベルの内容を扱う専門科目
3	＜高度な内容を扱う科目＞ ・より高度な内容を扱う普遍教育科目 ・実践的・専門的に高度な内容を扱う専門科目
4	＜学士課程卒業レベルの科目＞ ・学士課程で学修する最終段階の水準の科目 ・卒論ゼミ、卒業演習、卒業論文、卒業研究など
5	＜大学院レベルの科目＞ ・大学院学生を対象とする普遍教育科目 ・実践的・専門的に極めて高度な内容を扱う大学院での授業科目